

## VDI グラフィックスカード(NVIDIA Tesla P40)【PY-VG3P4 / PYBVG3P4】 はじめにお読みください

このたびは、当社の製品 **VDI グラフィックスカード(NVIDIA Tesla P40)【PY-VG3P4 / PYBVG3P4】** (以降、本製品)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ、ご使用くださいますようお願いいたします。

2018年5月  
富士通株式会社

### 目次

1. はじめに.....	2
2. ソフトウェアライセンスおよびサポートライセンスについて .....	2
3. サポートする構成.....	3
3.1 対象のハードウェア .....	3
3.2. ファームウェア要件 .....	3
3.3 サポート状況について.....	3
4. VMware ESXi でご使用になる場合.....	3
4.1 Interrupt Remapping 設定の確認.....	3
4.1 Interrupt Remapping 設定の変更.....	3
5. VMware ESXi6.5 に NVIDIA ドライバ GRID5.0 以上をインストールした場合.....	4
6. Windows 上の画面が表示されない場合.....	4
7. 最後に.....	5

## 1. はじめに

本製品のサーバ本体への搭載手順については、以下のWebサイトにて掲載しているそれぞれのサーバ本体のアップグレード&メンテナンスマニュアルをご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

本製品の詳細情報につきましては、以下のNVIDIAのWebサイトをご覧ください。

<http://www.nvidia.co.jp/object/nvidia-grid-jp.html>

サーバ本体のファームウェアについては、以下のWebサイトにて入手してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

本製品の留意事項やサポート情報については、以下のWebサイトに掲載の「テクニカルガイド」および「VDIグラフィックスカードサポート情報について」をご覧ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/vdi-graphic.html>

## 2. ソフトウェアライセンスおよびサポートライセンスについて

本製品を利用するには、**NVIDIA GRID** ソフトウェアライセンス購入が必須となります。

以下のシステム構成図を参照し、**NVIDIA GRID** ソフトウェアライセンスを必ず購入してください。初回購入 1 年目は、**NVIDIA GRID** ソフトウェアライセンスとサポートライセンスの両方がついています。2 年目以降継続してご使用になる場合には、期限内に初回購入したライセンスと同じ数量のサポートライセンス(2 年目以降更新型 1 年)を購入する必要があります。サポートライセンスを購入せずに期限が切れた場合はサポート対象外となります。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

### 3. サポートする構成

#### 3.1 対象のハードウェア

以下のサーバ本体にてVDI環境用途として本製品をサポートします。

PRIMERGY RX2540 M4  
PRIMERGY CX2570 M4

#### 3.2. ファームウェア要件

以下の BIOS/iRMC 版数以降で本製品をご使用頂けます。

PRIMERGY System	BIOS / iRMC 版数
RX2540 M4	1.15.0 / 1.23P
CX2570 M4	1.27.0 / 1.25P

富士通はファームウェアアップデートでのシステムへの損失等について責任を負いません。

#### 3.3 サポート状況について

富士通がサポートするOS/ドライバ/ファーム版数については以下のWebサイトをご覧ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/pdf/card/vdi-support-p40.pdf>

### 4. VMware ESXi でご使用になる場合

#### 4.1 Interrupt Remapping 設定の確認

下記の手順でInterrupt Remappingが有効か確認してください。

- 1) BIOS設定においてVT-dが有効か確認します。
- 2) 対象のESXiホストにて下記コマンドを実行し、オプション設定iovDisableIRがFALSEであることを確認します。

```
esxcli system settings kernel list -o iovDisableIR
```

#### 4.1 Interrupt Remapping 設定の変更

下記の手順でInterrupt Remappingを有効化してください。

- 1) BIOS設定においてVT-dを有効にします。
- 2) 対象のESXiホストにて下記コマンドを実行し、オプション設定iovDisableIRをFALSEに変更します。

```
esxcli system settings kernel set -s iovDisableIR -v FALSE
```

- 3) 対象のESXiホストを再起動します。

## 5. VMware ESXi6.5 に NVIDIA ドライバ GRID5.0 以上をインストールした場合

VMware ESXi6.5にNVIDIAホストドライバGRID5.0(384.73) 以上をインストールした場合、SSH接続にてホストにログインし、下記コマンドでECCをDisableに変更する必要があります。この手順を実施しない場合、vCenter等でvGPUを構成した際、ゲストOSが起動しませんのでご注意ください。

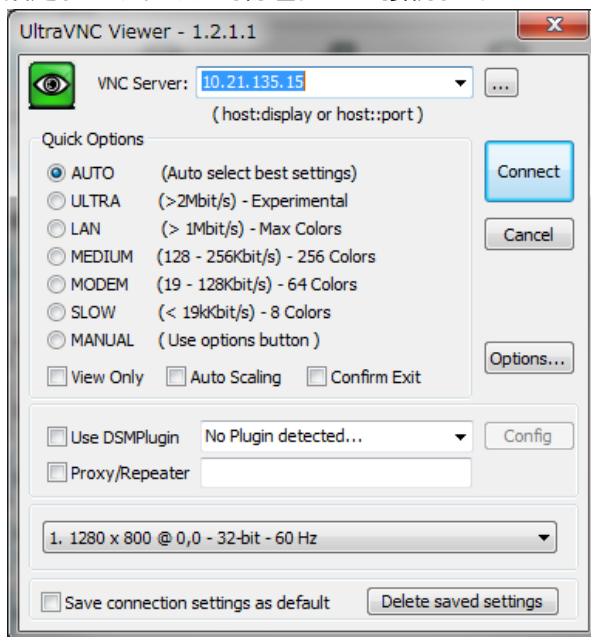
`nvidia-smi -i 0 --ecc-config=0 (GPU#1側)`

`nvidia-smi -i 1 --ecc-config=0 (GPU#2側)` ※本カードをサーバ本体に2枚搭載の場合

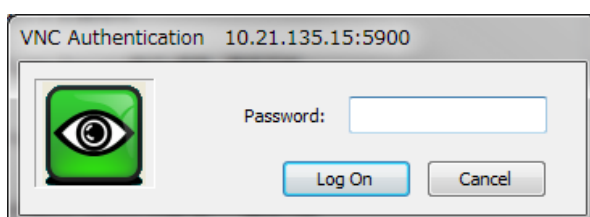
## 6. Windows 上の画面が表示されない場合

物理サーバに本カードを搭載してWindows Server 2012 R2上で本カードのドライバをインストール後、Windowsを再起動した場合、Windowsの画面が表示されない場合があります。この場合、VNCなどのリモートビューアを使用し、次の手順にて回避することができます。

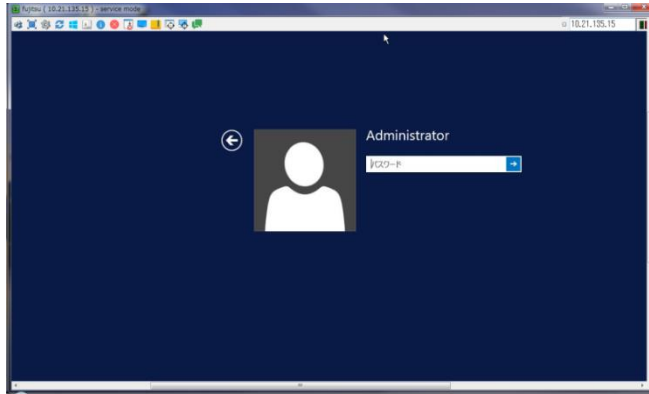
- 1) セーフモード (F8キー) にて物理サーバのWindowsを起動します。
- 2) VNC (サーバ用) をインストールして物理サーバ側のIPアドレスやパスワード等を設定します。
- 3) Windowsを再起動し、セーフモードから抜けてWindowsを通常起動します。
- 4) 物理サーバに接続する別のPCを用意し、VNC (クライアント用) をインストールします。
- 5) 物理サーバと別のPCをLANケーブルで接続し、ネットワーク経由で別のPCからVNC Viewerを起動します。
- 6) 設定したIPアドレスにて物理サーバに接続します。



- 7) 設定したパスワードを入力します。



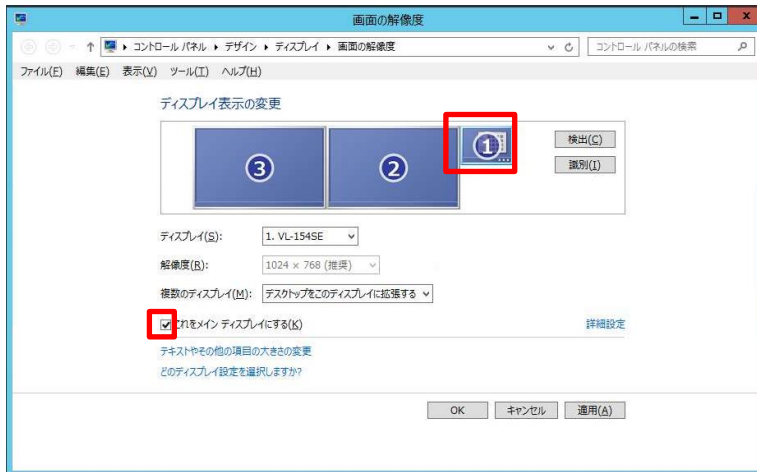
8) 物理サーバにログインします。



9) デスクトップ上を右クリックして、メニューから「画面の解像度」を選択します。



10) 「画面の解像度」の画面で①をクリックし、「これをメインディスプレイにする」にチェックを入れて OK ボタンをクリックします。



以上で、物理サーバ側のディスプレイに画面が表示されます。VNC を切断してください。

## 7. 最後に

BIOS/iRMCファームウェア版数は最新にしてください。最新版数については、以下のWebサイトから確認してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

以上